

慈尊院地区ため池ハザードマップ

S=1:4,000

0 50 100 200 300

[上ノ畑池2号 諸元]

総貯水量 1,880m³

[25mプール約 4杯分]

(※プールは600tで換算)

堤高 5.1m

最大浸水深

3.0m以上

1.0m以上~3.0m未満

1.0m未満

浸水深の目安

2階が浸水する程度
3.0m

1階が床上浸水する程度
1.0m

1.0m未満

凡例

避難所

最寄りの避難所

避難先名

西島コミュニティ消防センター

所在地

慈尊院329-7

上ノ畑池2号

NHK・テレビ和歌山中継所 給水タンク

給水タンク

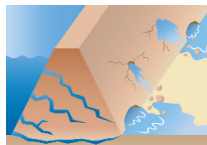
どんな時、避難する？

大雨のとき



- 急激な水位上昇により、流木が堤体を超えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

地震のとき



- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

どうやって、避難する？

- 状況により、すばやく避難しましょう



避難の準備を心がけ、町からの指示があれば、素早く避難しましょう。避難は徒歩で。

- 住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう



特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

- 非常持ち出し品は最低限に



非常持ち出し品は両手が自由に使えるようリュックサックにまとめ、持ち出しやすい所に置いておきましょう。

- 外出中の家族には連絡メモを残そう



「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくようにしましょう。

- 集団で助け合おう



単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

- 足元に注意を払う



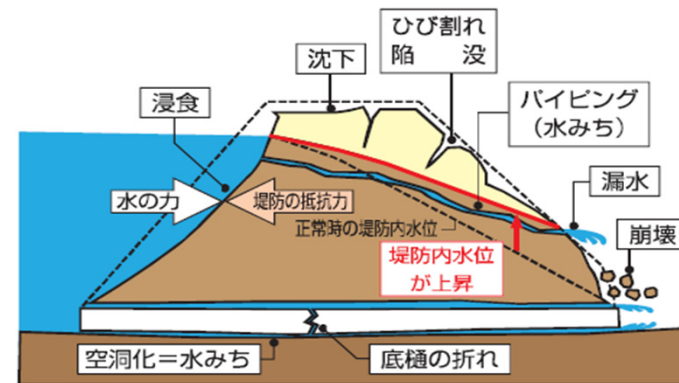
裸足、長靴は禁物。ひもでしめられる運動靴を履き、長い棒を杖がわりにして安全を確認しながら。

- 子どもから目を離さない



はぐれないようお互いの身体をロープで結んで避難。特に子どもからは目を離さないよう細心の注意を。

◎こんなとき、ため池が危ない!!



1時間の総雨量と雨の強さ



日頃から準備をしておきましょう

避難用品

- ☐ ヘルメット
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 雨ガッパ
- ☐ 軍手



救急セット

- ☐ キズ薬
- ☐ ばんそうこう
- ☐ 包帯
- ☐ はさみ など



生活用品

- ☐ 衣類
- ☐ タオル
- ☐ 缶切り
- ☐ ナイフ
- ☐ 予備電池 など



情報機器

- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 携帯電話
- ☐ 充電器 など



非常食

- ☐ 水
- ☐ 乾パン
- ☐ 缶詰め など



貴重品

- ☐ 現金
- ☐ 健康保険証
- ☐ 預金通帳
- ☐ 印鑑
- ☐ 家族の写真 など



緊急ダイヤル



火事・救助・救急は **119** 番
警察は **110** 番

九度山町役場 54-2019
橋本警察署 33-0110
伊都郡消防組合消防本部 22-0119

災害用伝言ダイヤルの利用方法

171

NTTの災害用伝言ダイヤル
事前の契約等もいらず、災害時、家族・知人の
安否確認や連絡などに活用できます。

伝言を録音するときは
1をダイヤル
伝言を再生するときは
2をダイヤル

被災地の人は
自宅電話番号を
被災地以外の方は
被災地の番号を
XXXX(XX)-XXXX

録音
再生

わが家の防災メモ

～家族で話し合って書き込みましょう～

わが家の避難所

家族の集合場所

緊急時の連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	既往症	携帯電話/会社・学校の連絡先

メモ
